



三和油化工業株式会社

東京証券取引所スタンダード市場

証券コード：4125

2023年3月期 第1四半期 決算補足説明資料

2022年8月8日





2023年3月期 第1四半期 決算概要



2023年3月期 第1四半期

売上高

4,461百万円
前期比：128.2%

営業利益

547百万円
前期比：126.9%

営業利益率

12.3%
前期比：△0.1PT

外部環境

- 国内経済は一部業界を除いて回復基調、ESG/SDGs意識が広く浸透
- 半導体不足、原材料・エネルギーコスト上昇、地政学リスク等の懸念あり

内部対応

- 産業廃棄物の有効利用や電子材料向け製品の供給に注力
- 東西工場拠点における新設リサイクル施設を稼働させるための営業活動・顧客開拓

⇒ **第1四半期は堅調に推移しており、進捗率は良好**

※2022年3月期 第1四半期の数値については、監査法人によるレビュー対象外であります。

- 売上高・各段階利益は、いずれも前年同期比で大幅に増加
- 新設備の減価償却負担増、化学品事業の増加などセールスマックス変化 ⇒ 粗利率は低下

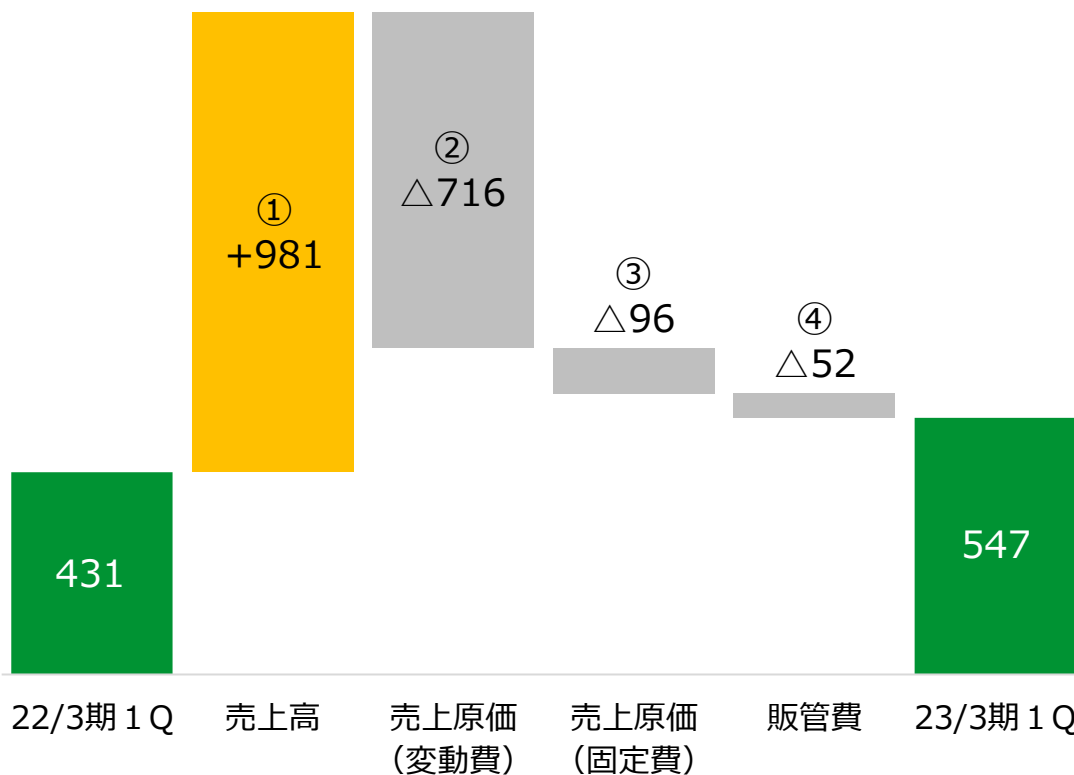
(単位：百万円)	2022年3月期 1Q		2023年3月期 1Q		増減	
	実績	売上高比率	実績	売上高比率	増減額	増減比
売上高	3,480	100.0%	4,461	100.0%	+981	+28.2%
売上総利益	1,128	32.4%	1,296	29.1%	+168	+15.0%
営業利益	431	12.4%	547	12.3%	+115	+26.9%
経常利益	439	12.6%	555	12.5%	+116	+26.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	282	8.1%	337	7.6%	+55	+19.7%

※2022年3月期 第1四半期の数値については、監査法人によるレビュー対象外であります。

営業利益増減要因分析（前年同期比）

- 半導体・電池向けの製品需要が大きく増加、販売価格は全体的に上昇
- リユース・リサイクル事業（固定費型）よりも化学品事業（変動費型）が伸びたことで変動費率上昇

(百万円)



①売上高

- 化学品事業が伸長（半導体・電池）
- 販売価格は全体的に上昇

②売上原価（変動費）

- 原材料の数量増加、単価上昇
- 製品用容器の仕入も増加
- アライアンス先への外注費増加

③売上原価（固定費）

- 投資分の減価償却費増加
- 保険料、工場設備の修繕費増加
- 人員増による人件費増加
- ユーティリティー費（電気・ガス）増加

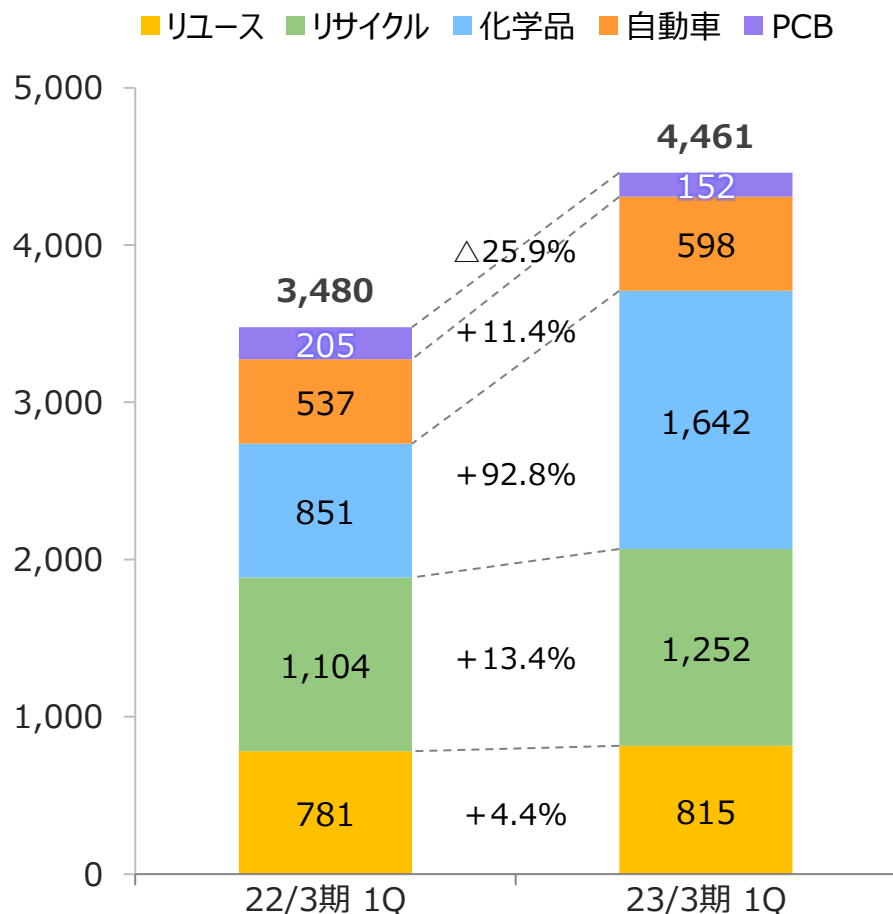
④販管費

- 租税公課（外形標準課税）増加
- 株主総会関連費用

※2022年3月期 第1四半期の数値については、監査法人によるレビュー対象外であります。

■ PCB事業を除き、4事業で売上高が前期比増

事業種別売上高（百万円）



事業種別概況

■ リユース事業

- 数量は前期比減少（前期は大型スポット案件あり）
- 資源価格の上昇に伴い、再生製品の販売価格は上昇

■ リサイクル事業

- 東西拠点で取扱数量増加（茨城は若干遅れ気味）
- 廃棄物の引取価格、再生燃料の販売価格ともに上昇

■ 化学品事業

- 半導体・電池向け製品の需要が旺盛
- 市況価格は上昇したまま高止まり

■ 自動車事業

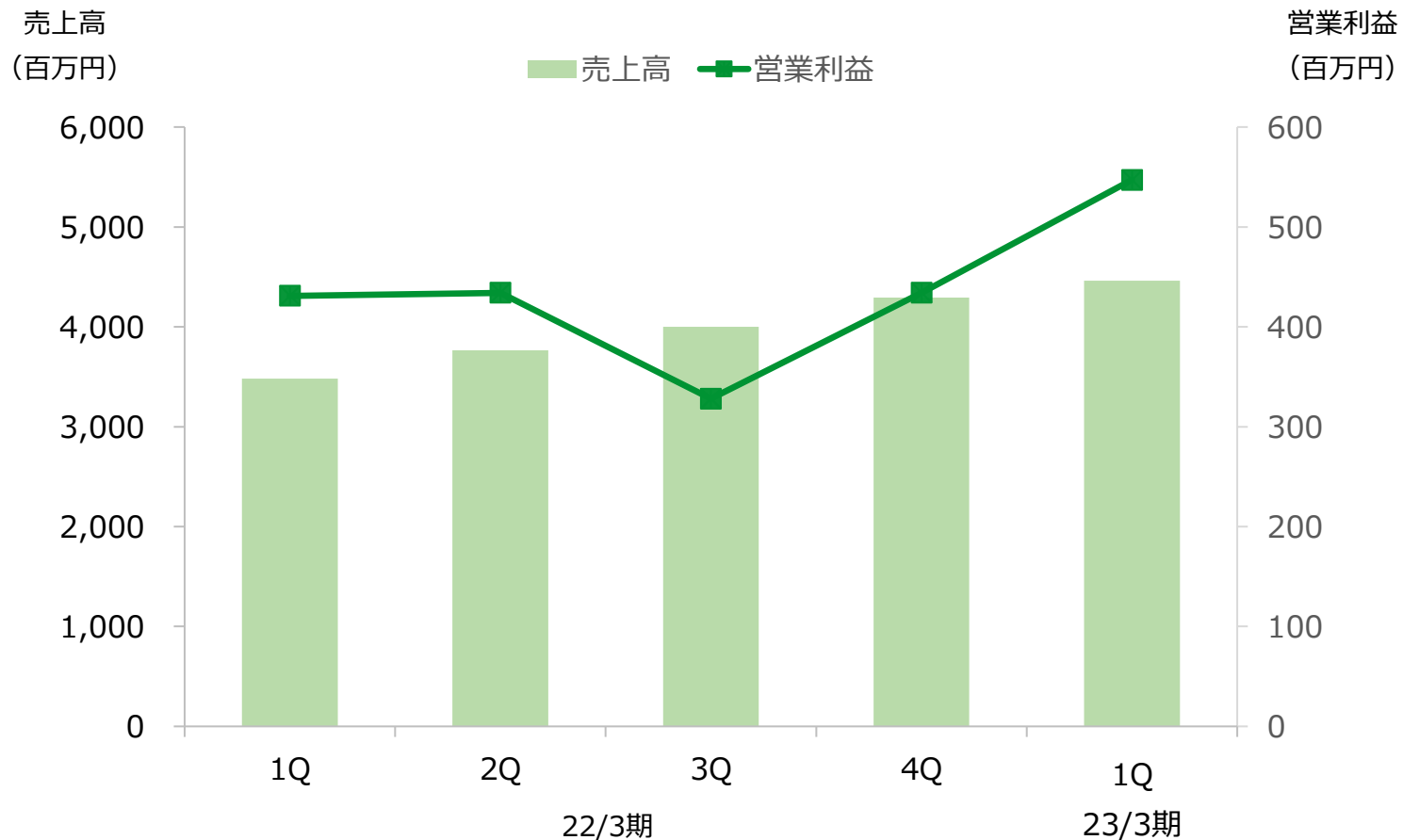
- 中国ロックダウンの影響で顧客工場の稼働は不安定
- 販売価格は上昇、顧客工場の改廃に伴う撤去作業

■ PCB事業

- 前期比減収だが想定内、2Qへの月ズレあり
- 他の事業での取引展開に注力

※2022年3月期 第1四半期の数値については、監査法人によるレビュー対象外であります。

- 売上高は右肩上がりに増加
- 上場関連費用等の影響があった 22/3期3Q 以外は安定的に利益を確保



※2022年3月期 第1四半期の数値については、監査法人によるレビュー対象外であります。

貸借対照表（前年同期比）

- 1Qでは大きな設備取得等ないが、代金支払いにより現預金は減少

(単位：百万円)	2022年3月期末	2023年3月期1Q	増減額	コメント
流動資産	8,177	7,442	△734	現預金減（設備投資代金の支払）
固定資産	13,205	13,214	+8	
資産合計	21,382	20,656	△725	
流動負債	6,482	5,979	△502	設備投資の未払減
固定負債	5,130	4,736	△394	長期借入金減
負債合計	11,613	10,716	△897	
純資産合計	9,769	9,940	+171	剰余金増
負債・純資産合計	21,382	20,656	△725	

※2022年3月期 第1四半期の数値については、監査法人によるレビュー対象外であります。



2023年3月期 業績予想



- 好調な外部環境を背景に、9.4%増収、10.5%営業利益増益を予想
- 1Qは堅調に推移しており、進捗率は良好

(単位：百万円)	2022年3月期		2023年3月期予想		増減		2023年3月期 1Q	
	実績	売上高比率	実績	売上高比率	増減額	増減比	実績	進捗率
売上高	15,537	100.0%	17,000	100.0%	+1,462	+9.4%	4,461	26.2%
売上総利益	4,603	29.6%	4,800	28.2%	+196	+4.3%	1,296	27.0%
営業利益	1,629	10.5%	1,800	10.6%	+170	+10.5%	547	30.4%
経常利益	1,629	10.5%	1,800	10.6%	+170	+10.4%	555	30.9%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,259	8.1%	1,250	7.4%	△9	△0.7%	337	27.0%

※ 2022年3月期には、特別利益として受取保険金（229百万円）を含んでおります。

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

三和油化工業株式会社

TEL 0566-35-3021（経営管理部）

URL <https://sanwayuka.co.jp/>

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。

実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。